

# Warm

包み込むように配された保温材で  
あたたかさが続くから、冬場の入浴も快適。

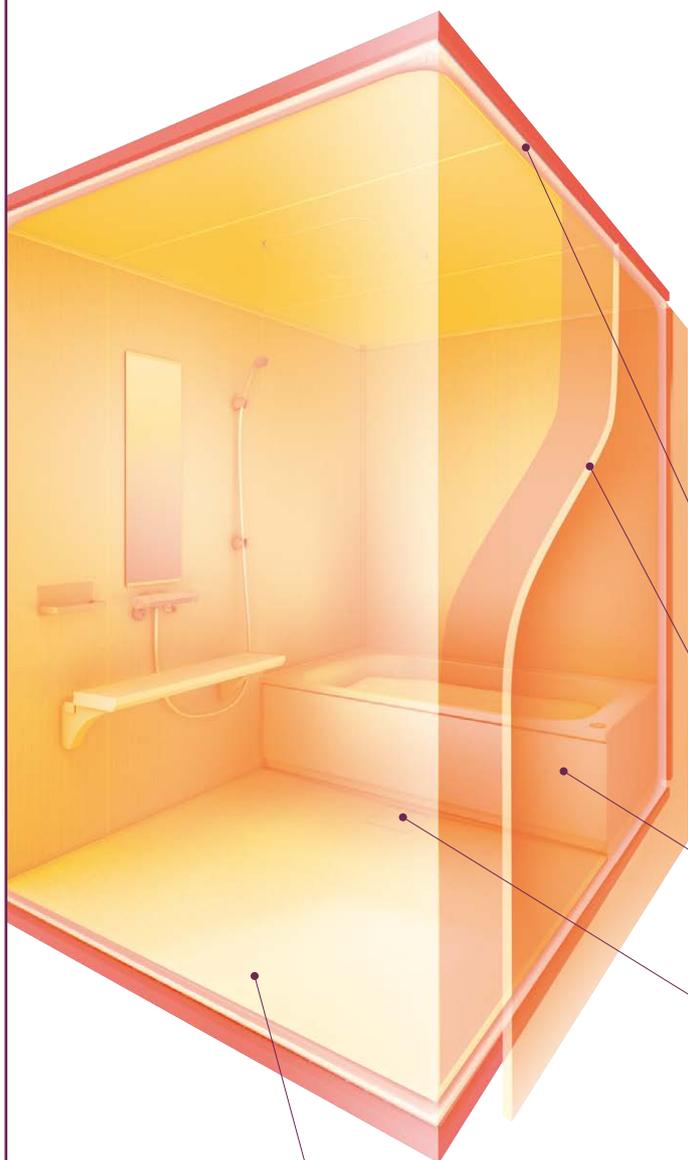


動画もチェック!

## 浴室まるごと保温

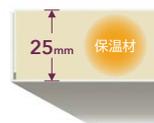
入浴後30分でも浴室は20°C以上\*。  
あたたまりやすく冷めにくいから  
快適環境を省エネでキープします。

天井や壁、フロアの裏側まで浴室全体を保温材でバック。  
あたたかい洗い場で、寒い日もゆっくりボディケア。



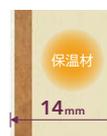
### サンドイッチ天井

上から逃げていきやすい暖気を、2.5センチの厚みを持った保温材で防ぎ、耐久性も担保しています。



### サンドイッチパネル **新構造**

浴室内の高い断熱性を維持しながら、従来製品よりも11mmのスリム化に成功した新開発の壁パネル。



### 浴槽エプロン

浴槽側の床面から侵入する冷気に対応するためにエプロンにも保温材をセットしています。

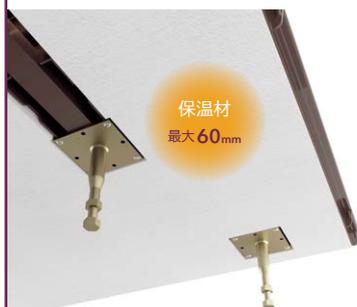


### トラップ断熱カバー

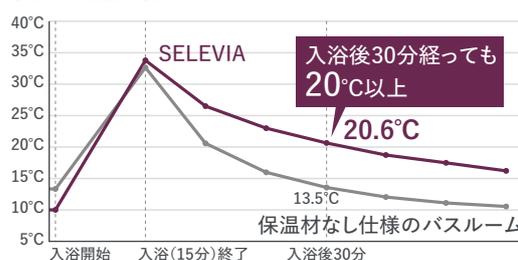


### フロア

床下からの冷気を遮断する保温材の性能を高めました。お風呂に入る時のヒヤっとする感じも低減します。



### 浴室内の温度変化



\* 外気温10°C、1坪用1616型(窓なし)の条件で試験を実施。浴槽に42°Cの湯をはり、入浴再現としてシャワー湯温42°Cを15分散湯。保温材なし仕様の壁、天井は厚さ9.5mmの不燃材仕様。(当社調べ/2015年10月・2023年6月)。ご使用の環境、条件により上記の測定値とは異なる場合があります。



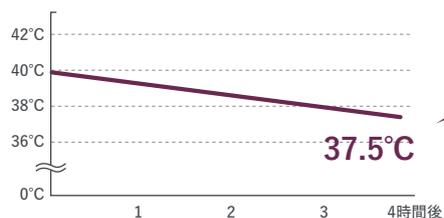
# 高断熱浴槽

4時間たっても2.5°Cしか  
湯温を下げないから、  
つぎの人にも暖かくて、エコ。

浴槽を下からまるごと、保温材でカバーしました。薄くて扱いやすい風呂フタも保温仕様。上下を保温してお湯の温度を長く保つことで、長時間入浴も楽しみ、追い焚きの回数も減らせます。



高断熱浴槽の温度変化



4時間後も温度低下をわずか2.5°C以内に抑えます。(JIS準拠<sup>※</sup>)

※ 温度変化データは、JISに準拠した評価方法に基づいたデータです。(当社調べ/2023年10月)実使用状況により性能は異なります。配管内の凍結防止の為に、浴槽内のお湯を循環させる追い焚き給湯器をご使用の場合やジェットバスを付けた場合は浴槽の湯温がカタログ表示値より低下します。

図の保温材はイメージです。実際の色とは異なる場合があります。